令和2年産学連携イノベーション促進事業交付要綱、実施要領及び『補助金等の交付により造成した基金等に関する基準』等に基づく公表

令和2年10月末現在

1. 基金の概要

基金（事業）の名称	環境対応車普及促進基金（産学連携イノベーション促進事業）
法人名	一般社団法人環境パートナーシップ会議
基金額（国庫補助金相当額）	4，000百万円（4，000百万円）
基金事業の目的	イノベーション創出を目指す産学連携活動の領域を拡大し、知的財産の蓄積、施設・設備の有効利用、産学連携による人材育成等を含む事業化に向けた産学連携活動が円滑かつ持続的に実施される枠組みを構築し、本格的なオープン・イノベーション環境の整備を促進することで、産学の英知を結集して効率的にイノベーションを創出し、東北地方を中心とした特定被災区域等の復興・発展に資する。
基金事業の概要 （見直し対象となる融資等業務（※1）を行っている場合は、その概要）	大学・公的研究機関等と企業等により、特定の研究領域・分野における産学連携活動を継続的に実施する産学コンソーシアムの立ち上げ及びその活動に対して事業費の一部に対する補助を行う。
基金事業を終了する時期	【基金の終了予定時期】平成26年度末に事業終了。事業化状況報告書のとりまとめ等の業務が平成31年度に終了し、その後廃止予定。 【新規申請の受付終了時期】平成24年度で終了。
次回の見直し時期	－
基金事業の目標	被災地域の産学連携・共同研究の円滑化・活性化を図り、新たなイノベーションを促進し、復興及び経済成長を実現。

2. 見直し結果

項目		講ずる措置	
実施した見直しの概要 （平成18年8月15日閣議決定、平成20年12月24日行政改革推進本部決定における措置内容等（※2））		「補助金等の交付により造成した基金等に関する基準」等に適合するよう見直しを実施	
目標達成の評価		平成26年度末に事業が終了するため、成果の目標値は平成27年度に7件と設定。 平成27年度の目標値は7件（達成度 100%）を達成。	
基金の保有割合		1.00	
	基金の保有割合の算出	令和元年度末までの基金残高　／　（今後発生する事務費の見込み＋国庫返納額） 12百万円　／　（3百万円＋9百万円）	
使用見込みの低い基金等の取扱いの検討結果		使用見込みの低い基金等の該当の有無	有　(無)
		－	
その他		－	

3. 運用方法

科目		当該運用資産を選択している理由	金額(単位:百万円)
預貯金		－	－
短期・長期信託		資金の安全性と資金管理の透明性が確保され、かつ、高い運用益を得られるため。	12
有価証券			
	国債	－	－
	政保債、地方債	－	－
	その他社債等	－	－

4. 執行状況　　(単位:百万円)

			平成31年度	令和2年度見込み
収入	国費		0	0
	国費以外	出資等	0	0
		運用収入	0	0
		その他	0	0
	前年度繰り越し		16	12
	(マイナス)返納額		0	9
	合計(a)		16	3
支出(事業費等)	事業費(交付額)		0	0
	管理費(※支出先は当法人及び事務局)		1	0
	合計(b)		1	0
基金残高(a-b)			12	0
出資残高			0	0
貸付残高			0	0
債務保証残高			0	0

＜交付額等＞　　(単位:百万円)

	24年度	25年度
交付決定件数	7	7
交付決定額	34	3,798

※1「見直し対象となる融資等業務」とは、「簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律(平成18年法律第47号)第14条第3号に該当する融資等業務をいう。
※2「補助金等の交付により造成した基金等に関する基準」(平成18年8月15日閣議決定)、「補助金等の交付により造成した基金の見直しについて」(平成20年12月24日　行政改革推進本部)